

1 研究主題

SDGsの視点を生かしたカリキュラムマネジメントの構築

2 研究の構想図



SDGsを視点にした目標

- Ⅰ 問題解決能力（思考力・判断力・表現力）の育成
- Ⅱ 主体性、人間性の育成
- Ⅲ 本校におけるカリキュラムマネジメントの構築

育てるべき資質・能力

- ① 課題を見付け、解決への見通しをもつ力
- ② 調べる力・まとめる力・発信する力
- ③ 他者と協力する態度
- ④ つながりを尊重し、進んで参加する態度

児童の実態

カリキュラムマネジメントの構築に向けて

### 3 年次計画

年次	研究の概要
第1年次 (令和元年度)	SDGsの視点を生かしたカリキュラムマネジメントの構築 —カリキュラムの見直しと再構成—
第2年次 (令和2年度)	SDGsの視点を生かしたカリキュラムマネジメントの構築 —育てるべき4つの資質能力の系統表の作成—
第3年次 (令和3年度)	SDGsの視点を生かしたカリキュラムマネジメントの構築 —授業実践を通じた本研究のまとめ—

### 4 研究の視点

以下の2点を、研究の視点にする。

- ① SDGsの視点を生かしたカリキュラムマネジメントの構築。
- ② 主体的・対話的で深い学びができる授業改善。  
(5つのポイントの重点的展開)

#### 視点①について

以下の5点で、各学年の年間学習指導計画の見直し等を行う。

- ・ 各学年で育成する資質・能力を系統的に明確化  
(今、行っている学習等の価値付け「SDGsのどこにつながるのか」)
- ・ 総合的な学習の時間の単元や内容等の見直し、精選
- ・ 他教科との効率的な関連
- ・ 環境教育等の単元開発
- ・ 学んだことが実生活で生かされる手立て

#### 視点②について

- ・ 「聞くこと」や「書くこと」、「話すこと」、「読むこと」など、昨年度までの研究の成果を生かし、「『わかる授業』づくり5つのポイント」の重点化を図る。

※「上手な発表の仕方・聞き方 低・中・高」は、  
「フォルダ表示」→「職員室」→「H31年度 主題研究関係」の中にあります。ご活用ください。

## 5 研究計画

### (1) 授業研究について

	A 研	B 研
研究授業	低・中・高学年から、それぞれ1名ずつが授業公開をする。	A 研以外の学級が行う。
指導案検討	原則として、本時の2週間前に、指導案検討を行う。	原則として、本時の2週間前に、指導案検討を行う。
授業協議会	講師を招聘し、全員が参加して行う。	校長・教頭・教務・実施学年で行う。

- 「A研の指導案検討」は、主題研究推進委員会が行う。
- 6月21日（金）の午後に予定している「代表者授業」は、A研とする。
- 研究授業を行う「教科等」について、統一はしない。
- 「なの花学級」も、授業研究（B研）を行う。どの教科等でも可。

### (2) 指導案の形式について

- 指導案の形式は、以下に示すものを「基本形」としてください。  
ただ、実践される教科等によっては、教科等の特質上、多少の変更等があるかと思えます。その際は、ご相談ください。
- 指導案の「ひな形」は、  
「フォルダ表示」→「職員室」→「H31年度 主題研究関係」の中にあります。ご活用ください。

### 指導案の形式（基本形）

第○学年○組

科学習指導案

指導者

1 単元名 □□□□□□ (SDGsの目標：○)

SDGsの目標から、ねらう「番号」を記入ください。※複数可

2 本単元のねらい

本単元での「ねらい」を記述してください。スタンダードカリキュラム等を参考にさせていただきます。

3 主に育てたい資質能力について

(1) 児童の実態

P1の①～④の中から、「番号」と「文言」を記入してください。※複数可

主に育てたい資質能力（P1の①～④の中から）について「児童の実態」を記述してください。

(2) 指導にあたって (○時間目/全○時間)

主に育てたい資質能力 (P 1 の①~④の中から) を育てるためにどうするのか、「手立て」を記述してください。

4 「わかる授業づくり5つのポイント」から、重点的に取り組みたい観点について

(1) 児童の実態

P 6 の①~⑩の中から、「番号」と「文言」を記入してください。※複数可

「わかる授業づくり5つのポイント」(P 6 の①~⑩の中から) について、「児童の実態」を記述してください。

(2) 指導にあたって

「わかる授業づくり5つのポイント」(P 6 の①~⑩の中から) を育てるためにどうするのか、「手立て」を記述してください。

5 展開

※【別紙データ】 板書型指導案形式で行う。